

地理歴史

(日本史)

(2025)

- (注意事項)
- 1 問題文は23ページあります。
 - 2 解答は解答用紙の所定欄に記入してください。下書きは、問題冊子の余白を利用してください。ただし、回収はしませんので採点の対象とはなりません。
 - 3 解答はすべてマークセンス方式となっていますので、解答用紙の注意事項をよく読み解答してください。
 - 4 受験番号・氏名・フリガナは、監督者の指示に従って、解答用紙の所定欄に丁寧に記入してください。
 - 5 解答用紙にマークセンス方式の受験番号欄があります。受験番号をマークする際は濃く丁寧にぬってください。
 - 6 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページ落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気づいた場合は、手を挙げて監督者に知らせてください。

- I 日本の財政・金融の歴史に関する以下のA～Cの文章を読み、問1～問15に対する答えを選択肢より一つずつ選び、その番号を解答用紙の所定の欄にマークせよ。

A

中国の歴史書『三国志』の「魏志」倭人伝に、租税についての記述があり、邪馬台国では一定程度の租税の制度が整えられていたと考えられている。7世紀半ばの大化改新で統一的税制の施行が目指されたとされるが、8世紀、律令体制下において、租・調・庸などの租税制度が整えられた。^(ア)

他方、中央集権的国家体制の形成が進む中で、銭貨の鑄造がおこなわれ、その後も、国家による銭貨の鑄造が続けられた。^(イ)

10世紀、律令体制の行き詰まりがはっきりしてくる中、地方の支配をになった受領は、官物と臨時雑役を農民に課すようになった。12世紀の荘園公領制のもとでは、名主は年貢・公事・夫役を領主におさめた。院政期には知行国の制度や、院分国の制度が広まって、公領は上皇や知行国主・国司の私領のようになり、院政を支える経済的基盤となった。12世紀後半に成立した鎌倉幕府の経済的基盤は、将軍の知行国と荘園であった。^(ウ)

そして、室町幕府の財政は、将軍の直轄領である御料所からの収入などでまかなわれた。中世には、商業取引がさかんになり、貨幣経済が発達した。^(エ)
^(オ)

問1 下線部(ア)に関連して、以下の記述のうち、誤りを含むものはどれか。

1

- ① 租は、口分田などの収穫から3%程度の稲をおさめるもので、おもに諸国において貯蔵された。
- ② 調は、絹・布・糸や各地の特産品を中央政府におさめるもので、おもに正丁に課せられた。
- ③ 庸は、1年間に10日の歳役にかえて、布などをおさめるもので、運脚の義務もあった。
- ④ 雑徭は、国司の命令によって都に派遣され、土木工事や雑用に奉仕する労役であった。
- ⑤ 公出挙は、国家が春に稲を貸し付け、秋の収穫時に高い利息とともに徴収するものであった。

問 2 下線部(イ)に関連して、和同開珎と乾元大宝が鑄造された時期の組み合わせとしてもっとも適切なものはどれか。

2

- ① 和同開珎－7世紀後半 乾元大宝－9世紀半ば
- ② 和同開珎－7世紀後半 乾元大宝－10世紀半ば
- ③ 和同開珎－7世紀後半 乾元大宝－11世紀半ば
- ④ 和同開珎－8世紀前半 乾元大宝－9世紀半ば
- ⑤ 和同開珎－8世紀前半 乾元大宝－10世紀半ば
- ⑥ 和同開珎－8世紀前半 乾元大宝－11世紀半ば

問 3 下線部(ウ)に関連して、以下の記述のうち、もっとも適切なものはどれか。

3

- ① 10世紀には、租は、官物と臨時雑役にわかれ、それぞれ人別に課されるようになった。
- ② 10世紀以降、太政官符や民部省符によって不輸が認められた国免荘と呼ばれる荘園がしだいに増加した。
- ③ 12世紀頃、名主が領主におさめる年貢は公事とも呼ばれ、その内容は労役を奉仕する夫役であった。
- ④ 日宋貿易の利益は12世紀後半の平氏政権の経済的基盤となったが、日宋貿易において日本からは金・刀剣・香料などが輸出された。
- ⑤ 源頼朝が所有した関東御領は、平氏から没収した大量の荘園を含んでいた。

問 4 下線部(エ)に関連して、以下の記述のうち、室町幕府の権力確立期における財政に関するものとして誤りを含むものはどれか。

4

- ① 諸国に散在する御料所の管理は、すべて守護がおこなった。
- ② 日明貿易による利益は、幕府の財源となった。
- ③ 交通の要所に関所を設けて、関銭を徴収した。
- ④ 京都で高利貸を営む土倉・酒屋に土倉役・酒屋役を課した。
- ⑤ 国家的行事の際には、守護を通して全国的に段銭や棟別銭を賦課することもあった。

問 5 下線部(オ)に関連して，以下の記述のうち，誤りを含むものはどれか。

5

- ① 鎌倉時代，荘園の一部では年貢の銭納がおこなわれた。
- ② 鎌倉時代，遠隔地間の取引には，金銭の輸送を手形で代用する為替が使われた。
- ③ 鎌倉時代，借上と呼ばれる金融業者が現れた。
- ④ 室町時代，遠隔地商人のあいだでは取引に割符がさかんに利用された。
- ⑤ 室町幕府は撰銭令を出して，宋銭の流通を禁止した。

B

江戸幕府の財政収入の中心は、18世紀には400万石をこえた直轄領（幕領）から上がる年貢^(ア)であったが、17世紀末以降は、長崎貿易や貨幣鑄造にともなう収入も大きな比重を占めるようになった。その後、都市商工業者に課された運上や冥加などの営業税も加わった。

全国に通用する貨幣を安定して供給することは、江戸幕府の重要な役割であった。同じ規格・品質の金・銀の貨幣は、徳川家康が1600年頃から金座・銀座で大量につくらせた慶長金銀が日本で最初とされる。江戸幕府は貨幣鑄造権を独占して金・銀・銭の三貨を統一通貨として発行し、全国に通用させた。

明治新政府が近代化政策を進めるうえで、財政の安定は重要な課題であった。新政府の主要な財源は、旧幕府時代のまま受け継いだ年貢で、財源の安定をめざして、土地制度・税制の改革をおこなう必要があった。その第一歩として、地券を発行して土地の所有権を認め、この地券制度をもとに、地租改正に着手し、1881年までにほぼ完了した。また新政府にとって解決することが急務であった貨幣制度をめぐる混乱に対応すべく、貨幣制度の整備、ついで金融制度の形成に着手した。

西南戦争の戦費の必要に、国立銀行の設立ブームが加わって、国家財政の危機的状況をまねくことになった。この危機を打開すべくとられたのが、明治十四年の政変後に、大蔵卿に就任した松方正義によって展開された一連の政策である。

問6 下線部(ア)に関連して、江戸時代にとられた政策についての以下の記述のうち、もっとも適切なものはどれか。

6

- ① 1715年に海舶互市新例が出され、長崎貿易の貿易額の制限が撤廃された。
- ② 8代将軍徳川吉宗は、大坂の堂島米市場を公認し、米価の維持・調整によって武家の財政を安定させようとした。
- ③ 享保の改革では、定免法を改め、検見法を広く取り入れて、年貢率の引き上げをほかり、年貢の増徴をめざした。
- ④ 田沼意次は、営業税の増収のために、株仲間の解散を命じた。
- ⑤ 水野忠邦は財政上の理由から、上知令を出し、ついで三方領知替えを命じたが、反対されてどちらも撤回した。

問7 下線部(イ)に関連して、以下の記述のうち、誤りを含むものはどれか。

7

- ① 3代将軍徳川家光の時代に開設された錢座で、寛永通宝が大量に鑄造され、錢貨が全国に広く供給されるようになった。
- ② 5代将軍徳川綱吉の時代に貨幣改鑄がおこなわれ、そこで発行された元禄小判は、慶長小判とほぼ同じ重さだが、金の含有量が少なかった。
- ③ 7代将軍徳川家継の時代に鑄造された正徳小判は、慶長小判と質量ともにほぼ同じであった。
- ④ 10代将軍徳川家治の時代に、計数銀貨である南鐐二朱銀が鑄造され始めた。
- ⑤ 14代将軍徳川家茂の時代に万延貨幣改鑄がおこなわれたことで、物価上昇は沈静化した。

問8 下線部(ウ)に関連して、以下の記述のうち、誤りを含むものはどれか。

8

- ① 明治新政府は成立直後、不換紙幣である太政官札・民部省札を発行した。
- ② 明治新政府が制定した国立銀行条例にもとづき、民営の第一国立銀行が設立された。
- ③ 1871年に定められた新貨条例によって、開港場では金貨が主として用いられた。
- ④ 江戸幕府によって出された田畑永代売買の禁止令が1872年に解かれた。
- ⑤ 1873年に公布された地租改正条例によれば、地券保有者を納税者として、地価の3%を地租として金納させるとされた。

問9 下線部(エ)に関連して、以下の記述のうち誤りを含むものはどれか。

9

- ① 政府は西南戦争の戦費の必要から、不換紙幣を増発した。
- ② 国立銀行が不換紙幣を発行することが認められたことにより、日本の毎年の貿易収支は黒字に転じてその状態が続いた。
- ③ 中央銀行として設立された日本銀行は、1885年から銀兌換の銀行券を発行するようになった。
- ④ 松方財政では、きびしい緊縮的な財政政策がとられた。
- ⑤ 松方財政により、深刻なデフレと不況が生じ、農民の負担は著しく重くなり、自作農が小作農に転落する動きが進んだ。

問10 次の明治期の財政・金融上のできごと a～c を古いものから年代順に正しくならべたものはどれか。

10

- a 貨幣法が制定され金本位制が確立した。
- b 政党の支持を得て、地租を地価の2.5%から引き上げる地租増徴案が議会を通過し成立した。
- c 第1次桂太郎内閣のときに特殊銀行である日本興業銀行が設立された。

- ① a → b → c
- ② a → c → b
- ③ b → a → c
- ④ b → c → a
- ⑤ c → a → b
- ⑥ c → b → a

C

1911年、国家財政が悪化する中で組閣された内閣は、与党、商工業者、海軍、陸軍から、それぞれ要求が出され、困難な立場に立たされた。中国でおこった辛亥革命と清の滅亡という事態に対し、山県有朋と陸軍は、2 個師団増設^(ア)を内閣に強くせまった。首相が、これを財政上困難だとして拒絶すると、陸軍大臣（陸相）は単独で辞表を大正天皇に提出し、1912年末、内閣も総辞職した。

第一次世界大戦は、明治末期からの不況と政府の財政難とを一挙に吹き飛ばし、1914年に11億円の債務国であった日本は、1920年には27億円以上の債権国になった。ところが、1920年代の日本経済は慢性的な不況の状態にあり、再三の恐慌に対して、政府は救済政策をとった。

外国為替相場については、1917年以来、金輸出禁止が続いたが、財界からは、金輸出解禁^(イ)（金解禁）を実施して、貿易の振興をはかることを望む声が高まった。そして政府は金輸出を解禁した。しかし、ちょうどその頃、ニューヨークのウォール街で始まった株価暴落が世界恐慌に発展していたため、その打撃も加わって、日本経済は深刻な恐慌状態におちいった。その後、政府は金輸出再禁止をおこない、ついで円金の兌換を停止した。

満洲事変後、発言力を増した軍部によって軍備拡張が要求され、戦争の拡大につれて軍事費は拡大していった。^(ウ)

太平洋戦争終了後、日本はポツダム宣言にもとづいて連合国に占領されることになった。^(エ)当初の占領目標は、非軍事化・民主化を通じて、アメリカや東アジア地域にとって日本が再び脅威となるのを防ぐことにおかれたが、1948年以降になると、アメリカの対日占領政策が転換され、日本の経済復興に向けて積極的な措置がとられるようになった。

1960年代後半、アメリカの国際収支は著しく悪化し、ドル危機が深刻化した。こうして、アメリカのドルへの信頼がゆらぎ始めると、アメリカ政府によって金とドルとの交換停止などを骨子とする新経済政策が発表され、イギリス・フランス・西ドイツなどの西ヨーロッパ諸国が変動相場制に移行すると、日本もそれに追随した。一時は1ドル＝308円で固定相場制の復活がはかられたが、ドル不安が再燃し、日本や西ヨーロッパ諸国は変動相場制に移行した。その後、日本の貿易黒字が大幅に拡大し、欧米諸国とのあいだに貿易摩擦がおこった。5カ国大蔵大臣（財務大臣）・中央銀行総裁会議（G5）におけるプラザ合意^(オ)を機に、円高が一気に加速し、それによって日本では輸出産業を中心に不況が深刻化した。

問11 下線部(ア)の2個師団増設の要求は実現しなかったが、のちに2個師団増設案が議会を通過し実現される。その2個師団増設案が議会を通過したときの首相はどれか。

11

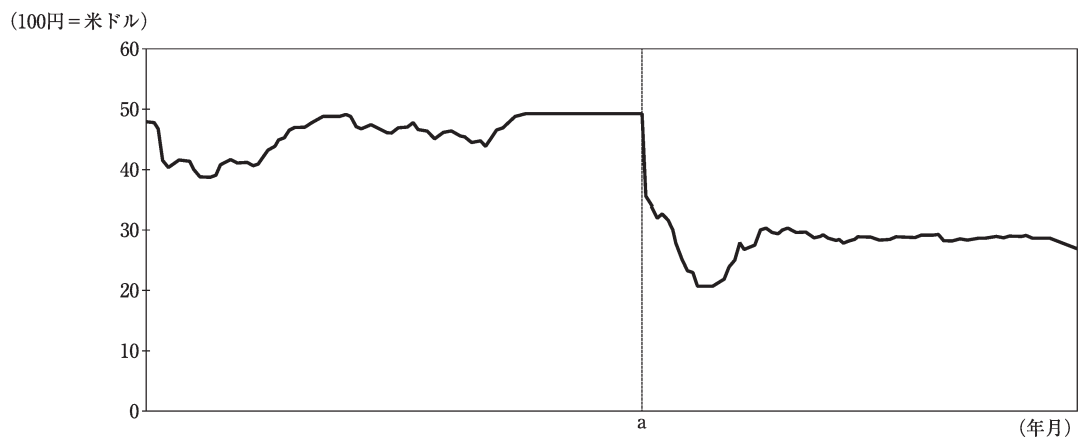
- ① 大隈重信
- ② 桂太郎
- ③ 寺内正毅
- ④ 原敬
- ⑤ 山本権兵衛

問12 下線部(イ)に関連して、以下のグラフXは、100円と交換されるドルの額で表わされた、日本円と米ドルの間の為替相場（月次平均）の、1920年代前半から1930年代後半にかけての15年間の推移を示している。グラフXの横軸上にとられた時点aは、通貨制度・経済政策の転機となったが、時点aの直後にとられた通貨制度・経済政策に該当する組み合わせとして最も適切なものはどれか。

12

- ① 管理通貨制度への移行・均衡予算
- ② 管理通貨制度への移行・緊縮財政
- ③ 管理通貨制度への移行・積極財政
- ④ 金本位制への復帰・均衡予算
- ⑤ 金本位制への復帰・緊縮財政
- ⑥ 金本位制への復帰・積極財政

グラフX：日本円と米ドルの間の為替相場（月次平均）の推移



(データ出所)『金融事項参考書』

問13 下線部(ウ)に関連して、次の1930年代のできごと a～c を古いものから年代順に正しくならべたものはどれか。

13

- a かつて軍縮がなされた内閣の陸軍大臣（陸相）であった宇垣一成が、陸軍の反対で組閣を断念した。
- b 軍需産業に資金を集中的に割り当てられる臨時資金調整法が制定された。
- c 陸海軍による帝国国防方針の改定にもとづいて「国策の基準」が決定されたときの内閣が、軍の要求を入れて大軍備拡張予算を組んだ。

- ① a → b → c
- ② a → c → b
- ③ b → a → c
- ④ b → c → a
- ⑤ c → a → b
- ⑥ c → b → a

問14 下線部(エ)に関連して、以下の記述のうち、もっとも適切なものはどれか。

14

- ① 芦田均内閣はまったく赤字を許さない予算を編成した。
- ② 国民の生活を再建するために資材と資金を食糧増産に集中する傾斜生産方式が第1次吉田茂内閣において閣議決定された。
- ③ 終戦の混乱のなかで通貨発行がとどこおり、デフレーションがおこったため、幣原喜重郎内閣は金融緊急措置令を出して貨幣流通量を増やそうとした。
- ④ 来日したドッジは日本政府に対し、経済安定九原則の実行を指示し、いわゆる独占禁止法の草案を提示した。
- ⑤ 1949年に1ドル＝360円の単一為替レートが設定され、輸出振興をはかろうとした。

問15 以下の記述のうち、下線部(オ)が合意されたときの日本の首相に関する説明としてもっとも適切なものはどれか。

15

- ① 首相在職中に消費税が導入・実施された。
- ② 首相在職中に日中平和友好条約が締結された。
- ③ 首相在職中におこったイラン＝イスラーム革命をきっかけとする第2次石油危機に対処した。
- ④ 「戦後政治の総決算」ととなえて、電電公社・専売公社・国鉄の民営化を断行した。
- ⑤ フランスで開催された第1回先進国首脳会議（サミット）に首相として出席した。

Ⅱ 以下のA～Cの史料を読み、問1～問9に対する答えを選択肢より一つずつ選び、その番号を解答用紙の所定の欄にマークせよ。

A

乙 丑^{きのとのうし}，詔^{みことり}して曰く，「聞くならく，墾田は養老七年の格^{のたまわ}に依りて，限満^{げん}つる後，例に依りて収授^{これ}す。是に由りて農夫怠倦^よして，開ける地復た荒る^{たいけん}，と。今より以後，任に私財^まと為し，三世一身を論ずること無く，咸^{みなことごと}悉く^なに永年取る莫^{なか}れ。……」と。

(『続日本紀』，原漢文)

問1 史料Aの法令が発せられたときに政権を握っていた人物はだれか。

16

- ① 長屋王
- ② 橘諸兄
- ③ 藤原不比等
- ④ 藤原仲麻呂
- ⑤ 藤原武智麻呂

問2 史料Aに関連して、以下の記述のうち、誤りを含むものはどれか。

17

- ① 下線部(ア)の養老七年の格は、三世一身法を指す。
- ② 史料Aの法令で私有を認められた墾田は、租税を免除された。
- ③ 史料Aの法令では、私有を認められた墾田の面積は、位階に応じて定められた。
- ④ 史料Aの法令により、貴族・寺院や地方豪族の私有地が拡大した。
- ⑤ 史料Aの法令は、政府の掌握する田地を墾田まで拡大するものであった。

問3 史料Aの法令が発せられた8世紀には、仏教のもつ思想や仏教信仰との関係が指摘される政策がとられた。このことに関連して、以下の記述のうち、もっとも適切なものはどれか。

18

- ① 行基は民間への布教とともに社会事業をおこない、国家から取締りを受けたが、のちに大仏の造営に協力し、大僧正に任ぜられた。
- ② 玄昉は唐から日本に渡来して戒律を伝え、孝謙天皇に信任されて政界で活躍した。
- ③ 光明皇后は平城京に北山十八間戸を設けて社会事業をおこなった。
- ④ 聖武天皇は恭仁京で大仏造立の詔を出し、同地で盧舎那仏の仏像の造立が着工された。
- ⑤ 奈良時代に戒壇が法隆寺・下野薬師寺・筑紫観世音寺に設けられた。

B

コノ後三条位^{くらい おんとき}ノ御時，……延久ノ記録所トテハジメテヲカレタリケルハ，諸国七道ノ所領ノ宣旨・官符モナクテ公田^{くでん}ヲカスル事，一天四海ノ巨害^{こがい}ナリトキコシメシツメテアリケルハ，スナハチ宇治殿^{いぢ}ノ時，一ノ所^{こりょう}ノ御領^い御領トノミ云テ，庄園諸国ニミチテ受領^(ア)ノツトメタヘガタシナド云^{いう}ヲ，キコシメシモチタリケルニコソ。

(『 (イ) 』)

問4 史料Bに関連して，以下の記述のうち，もっとも適切なものはどれか。

19

- ① 下線部(ア)の受領は，在庁官人の最上席者を指す。
- ② 後三条天皇は，大江広元らを登用し，親政をおこなった。
- ③ 後三条天皇は，白河天皇に譲位後，みずから上皇として院政を開始した。
- ④ 後三条天皇は，記録荘園券契所を設け，基準にあわない荘園を停止した。
- ⑤ 後三条天皇は，京枿と呼ばれる公定の枿を制定した。

問5 史料Bは，歴史を貫く原理を探り，道理による歴史の解釈を試みた慈円が著した，鎌倉時代に成立した歴史書からの引用である。空欄 (イ) に入る，この歴史書の名称としてもっとも適切なものはどれか。

20

- ① 吾妻鏡
- ② 大鏡
- ③ 愚管抄
- ④ 小右記
- ⑤ 中右記

問6 後三条天皇が在位した11世紀におこった以下のできごと a～c を古いものから年代順に正しくならべたものはどれか。

21

- a 前九年合戦がおこった。
- b 上総で平忠常の乱がおこった。
- c 刀伊が来襲したが，大宰権帥の藤原隆家により，撃退された。

- ① a → b → c
- ② a → c → b
- ③ b → a → c
- ④ b → c → a
- ⑤ c → a → b
- ⑥ c → b → a

C

一 寺社本所領の事 (ア) 御沙汰

……次に近江・美濃・尾張三ヶ国の本所領半分の事、兵糧料所^{ひょうろうりょうしょ}として、当年一作、軍勢に預け置くべきの由^{よし}、守護人等に相触れ^{あわ}訖^{おわ}ぬ。半分に於いては、宜しく本所^{よろ}_(イ)に分ち渡すべし。

(『建武以来追加』，原漢文)
_(ウ)

問7 空欄 (ア) には、史料Cの法令が発せられた年月日が入る。この年月日に、おこった時期がもっとも近いできごとはどれか。

22

- ① 応永の乱
- ② 観応の擾乱
- ③ 元弘の変
- ④ 中先代の乱
- ⑤ 明德の乱

問8 史料Cに関連して、以下の記述のうち、誤りを含むものはどれか。

23

- ① 下線部(イ)の本所は、莊園や公領の領主を指すと考えられる。
- ② 下線部(ウ)の『建武以来追加』は、室町幕府によって発布された法令集で、建武式目に修正法を追加することを意味する。
- ③ 史料Cによれば、今年1年に限り、近江・美濃・尾張の「本所領」の年貢の半分を兵糧として引き渡すことを命令している。
- ④ 史料Cの法令の内容は、守護の権限を拡大するものであった。
- ⑤ 史料Cの法令は半済令と呼ばれるが、のちに出された半済令には土地の分割に及ぶものもあった。

問9 以下の記述のうち、史料Cの法令が発せられた14世紀のできごとの説明としてもっとも適切なものはどれか。

24

- ① 関東管領上杉憲実が足利学校を再興した。
- ② 薩摩の島津氏が桂庵玄樹をまねいて朱子学を講じさせた。
- ③ 水墨画では雪舟が出て『秋冬山水図』を描いた。
- ④ 連歌では二条良基が出て連歌の規則書として『応安新式』を制定した。
- ⑤ 茶の湯では村田珠光が出て侘茶を創出した。

- Ⅲ 以下のA～Cの文章を読み、問1～問9に対する答えを選択肢より一つずつ選び、その番号を解答用紙の所定の欄にマークせよ。

A

徳川家康は、豊臣政権がおこなった朝鮮侵略とは異なり、対馬藩主の を通して朝鮮との講和を実現させた。朝鮮とのあいだで己酉約条が結ばれたが、この条約は以後の日朝関係の基本となり、 に倭館が設置された。朝鮮からは江戸時代を通じて使節が来日した。^(ウ)

- 問1 空欄 と に入る語句の組み合わせとしてもっとも適切なものはどれか。

- | | | | | |
|---|----------------------------------|------|----------------------------------|------|
| ① | <input type="text" value="(ア)"/> | － 尚氏 | <input type="text" value="(イ)"/> | － 蔚山 |
| ② | <input type="text" value="(ア)"/> | － 尚氏 | <input type="text" value="(イ)"/> | － 漢城 |
| ③ | <input type="text" value="(ア)"/> | － 尚氏 | <input type="text" value="(イ)"/> | － 釜山 |
| ④ | <input type="text" value="(ア)"/> | － 宗氏 | <input type="text" value="(イ)"/> | － 蔚山 |
| ⑤ | <input type="text" value="(ア)"/> | － 宗氏 | <input type="text" value="(イ)"/> | － 漢城 |
| ⑥ | <input type="text" value="(ア)"/> | － 宗氏 | <input type="text" value="(イ)"/> | － 釜山 |

- 問2 下線部(ウ)に関連して、以下の記述のうち、誤りを含むものはどれか。

- ① 朝鮮からは1607年以降、江戸時代を通じて計12回の使節が来日した。
- ② 朝鮮からの使節は、最初は、文禄・慶長の役の朝鮮人捕虜を連れ帰ることを目的とした。
- ③ 朝鮮からの使節は、4回目からは朝鮮通信使と呼ばれた。
- ④ 朝鮮からの使節の来日の名目は新将軍就任の慶賀が大半であった。
- ⑤ 11代将軍徳川家斉の時代に、朝鮮から日本宛ての国書に将軍のことを「日本国王」と記すように改めさせた。

問3 以下の記述のうち、己酉約条が結ばれた17世紀前半のできごとの説明としてもっとも適切なものはどれか。

27

- ① 江戸幕府は1604年に糸割符制度を設けて、ポルトガル商人の交易による利益独占を排除した。
- ② 仙台藩主伊達政宗は1613年に慶長遣欧使節をスペインに派遣して、スペイン領のメキシコと直接貿易関係を結んだ。
- ③ イギリスはオランダとの競争に敗れて、1623年に出島の商館を閉鎖して退去した。
- ④ 江戸幕府は1633年に奉書船の海外渡航を禁止した。
- ⑤ 島原の乱を鎮圧後、江戸幕府は1639年にスペイン船の来航を禁止した。

B

大老井伊直弼は勅許を得られないまま、1858年6月に日米修好通商条約の調印を断行した。江戸幕府はついで、オランダ・ロシア・イギリス・フランスとも類似の条約を結んだ。

問4 下線部(ア)に関連して、その後、条約の勅許を得るが、次の年代順に並べたa～dのできごとの前後関係において、この条約勅許が得られた時期をあらわしたものとしてもっとも適切なものはどれか。

28

- a 桜田門外の変
- b 坂下門外の変
- c 八月十八日の政変
- d 禁門の変（蛤御門の変）

- ① a より前
- ② a と b の間
- ③ b と c の間
- ④ c と d の間
- ⑤ d より後

問5 以下の記述のうち、日米修好通商条約に定められた内容の説明としてもっとも適切なものはどれか。

29

- ① アメリカに領事裁判権を認めた。
- ② 一般外国人に国内旅行を認めた。
- ③ 開港場を神奈川・下田・箱館・新潟・兵庫に限ることとした。
- ④ 日本とアメリカの間で相互対等の最恵国待遇を与えることとした。
- ⑤ 日本とアメリカが課す関税については相互に協議して協定関税を定めることとした。

問 6 以下の記述のうち，日米修好通商条約が結ばれた19世紀のできごとの説明として誤りを含むものはどれか。

30

- ① イギリス軍艦フェートン号が長崎港に侵入する事件がおこった。
- ② 江戸の東禅寺におかれていたイギリス仮公使館への水戸浪士による襲撃事件がおこった。
- ③ オランダ国王の開国勧告を受けて，江戸幕府はいわゆる天保の薪水給与令を出した。
- ④ 幕末にフランスの公使ロッシュは江戸幕府支持の立場をとり，財政的・軍事的援助をおこなった。
- ⑤ ロシアの使節プチャーチンが来航し，開国と国境の画定を要求した。

C

〔ア〕の支持を得て、政府は日清戦争の直前に日英通商航海条約の調印に成功した。
 ついで、ほかの欧米諸国とも改正条約が調印され、1899年にこれらの改正条約は発効し、有効期限は12年とされた。

問7 空欄〔ア〕に入る政党名としてもっとも適切なものはどれか。

31

- ① 憲政党
- ② 自由党
- ③ 進歩党
- ④ 立憲改進黨
- ⑤ 立憲帝政党

問8 以下の記述のうち、下線部(イ)の日清戦争にいたるまでの、明治期の日清・日朝関係に関する説明として誤りを含むものはどれか。

32

- ① 1871年に結ばれた日清修好条規は日本が外国と結んだ最初の対等条約であった。
- ② 1875年の江華島事件を機に日本は朝鮮にせまり、翌1876年に日朝修好条規を結び、朝鮮を開国させた。
- ③ 朝鮮では1882年におこった壬午軍乱で閔氏一族にかわり親日的な大院君が政権にいたが、清軍の来援でクーデタは失敗した。
- ④ 1885年に伊藤博文と李鴻章とのあいだに天津条約が結ばれ、日清両国は朝鮮から撤兵し、今後同国に出兵する場合はたがいにより事前通告することになった。
- ⑤ 防穀令をめぐる日本と朝鮮とのあいだの損害賠償交渉で、日本政府が朝鮮政府に最後通牒を出した。

問9 下線部(ウ)のときの日本の外務大臣（外相）はどれか。

33

- ① 青木周蔵
- ② 加藤高明
- ③ 小村寿太郎
- ④ 西園寺公望
- ⑤ 陸奥宗光

Ⅳ 以下のA～Cの文章を読み、問1～問9に対する答えを選択肢より一つずつ選び、その番号を解答用紙の所定の欄にマークせよ。

A

出版社の講談社の歴史は、「大日本雄弁会」を1909年に創立し、翌1910年に雑誌『雄弁』を創刊したことに始まる。1911年には「講談社」を新たに設立し、雑誌『講談倶楽部』を創刊した。大正期に入ると、1914年に『少年倶楽部』が大日本雄弁会から、1916年に『面白倶楽部』が講談社から創刊され、雑誌の創刊が続いた。このように、講談社の歴史は雑誌の出版から始まったのである。

『雄弁』1917年5月号に、当時、外交官としてペトログラードの日本大使館員であった芦田均がペンネームでロシア革命の現地の模様を綴った「露西亜革命立見の記」が掲載された。雑誌では最初のロシア革命を伝える情報として注目されたといわれている。さらに『雄弁』に、吉野作造が「欧州戦局の裏に流るる講和の風潮」を寄稿し、賀川豊彦が「貧民窟の二畳敷より」を発表し、谷崎潤一郎の小説が掲載されるなど、当時の『雄弁』は時代思潮のプリズムを幅広く反映していると評されている。ところが、1920年に『現代』が大日本雄弁会から創刊され、『雄弁』は弁論雑誌の原点に戻った。

その後、8番目の雑誌として『キング』が創刊された。『キング』の創刊を機に、2つの社名を統一して、社名を「大日本雄弁会講談社」に改称した。雑誌『キング』の登場は1920年代の日本の大衆文化のあらわれとしてしばしば紹介される。

問1 下線部(ア)のロシア革命ののち、幣原喜重郎外務大臣（外相）のもと、日本はソ連（ソヴィエト社会主義共和国連邦）とのあいだで日ソ基本条約を締結して国交を樹立したが、日ソ基本条約が締結されたのと同じ年のできごとではないものはどれか。

34

- ① 北樺太からの撤兵を完了した。
- ② 中国で五・三〇事件がおこった。
- ③ 治安維持法が制定された。
- ④ いわゆる普通選挙法が制定された。
- ⑤ 昭和天皇が即位した。

問 2 下線部(イ)のできごとについては、当時おこった、東京帝国大学助教授が無政府主義者クロボトキンの社会思想についての研究をとがめられて休職処分となった事件との関連でのエピソードが伝えられている。この事件で休職処分となった人物はだれか。

35

- ① 内村鑑三
- ② 久米邦武
- ③ 津田左右吉
- ④ 美濃部達吉
- ⑤ 森戸辰男

問 3 以下の記述のうち、下線部(ウ)の1920年代の日本の大衆文化に関する説明としてもっとも適切なものはどれか。

36

- ① 『大阪毎日新聞』の発行部数が単独で200万部をこえた。
- ② 週刊誌の『週刊朝日』や『サンデー毎日』が発刊された。
- ③ 一律、1冊1円の岩波文庫が創刊された。
- ④ 日本放送協会（NHK）が設立された翌年、ラジオ放送が開始された。
- ⑤ トーキーと呼ばれた有声映画の上映が始まった。

B

1926年におこった共同印刷争議^(ア)で、『キング』以外の8雑誌を共同印刷会社で印刷していた講談社の受けた影響は大きかった。組版中の雑誌があり、原稿の引きあげと組版の運びだしをおこない、代わりの印刷所を手当てするなどして発売にこぎつけた。その後、講談社の雑誌の総発行部数はのび、各雑誌で過去最高の発行部数を記録するなどした。また1926年9月に出版された後藤新平^(イ)の『政治の倫理化』といった単行本のベストセラーも生まれた。

満洲事変^(ウ)、日中戦争がおこり、日中間の戦争が全面化する中で、経済統制が進められ、思想統制もきびしくなった。戦時体制の強化とともに文化の統制も進み、出版に対する統制も強まっていった。講談社では1938年5月号、6月号あたりから各雑誌の表紙に「国民精神総動員」という円形マークを刷りこむことになり、さらに標語の刷りこみも始まった。1941年には雑誌の統廃合がおこなわれ、1943年には『キング』が敵性語とされ『富士』と改称することとなった。戦局の悪化の中で、雑誌の統廃合がさらに進んだ。他方、戦時下の講談社は、軍の要請に沿った雑誌も発刊していた。しかし、空襲の激化で定期刊行が不可能となり、ほとんどの雑誌で休刊や合併号が続くことになった。

問4 下線部(ア)の共同印刷争議におけるみずからの体験を素材とした小説『太陽のない街』の作者はだれか。

37

- ① 菊池寛
- ② 小林多喜二
- ③ 島木健作
- ④ 徳永直
- ⑤ 吉川英治

問 5 下線部(イ)の後藤新平は、明治時代から昭和時代前期にかけての官僚、政治家である。
後藤新平に関する以下のできごと a ～ c を古いものから年代順に正しくならべたものは
どれか。

38

- a 関東大震災の直後に、内務大臣（内相）として入閣し、帝都復興院総裁を兼任して大規模な東京復興計画を立案した。
- b シベリア出兵が決定された内閣の外務大臣（外相）としてシベリア出兵政策を推進した。
- c 立憲同志会の結成に参画した。

- ① a → b → c
- ② a → c → b
- ③ b → a → c
- ④ b → c → a
- ⑤ c → a → b
- ⑥ c → b → a

問 6 下線部(ウ)に関連して、以下の記述のうち、誤りを含むものはどれか。

39

- ① 1937年に文部省が『国体の本義』を発行し、国民思想の教化をはかった。
- ② 1940年に内閣情報局が設置され、マスメディアの総合的な統制が目指された。
- ③ 第1次近衛文麿内閣のときに国民精神総動員運動が開始された。
- ④ 東条英機内閣のときに大政翼賛会が結成された。
- ⑤ 企業においては職場ごとに労資一体で国策に協力する産業報国会の結成が進められた。

C

1945年の敗戦によって講談社内部でも民主化と戦争責任で揺れた。4大財閥の解体が命じられ、さらに公職追放が指令される中で、講談社は、社長辞任など社内体制を一新し、『現代』と『講談倶楽部』を廃刊にして、文学雑誌『群像』を創刊した。占領期における一連の改革によって、思想や言論に対する国家の抑圧が取り除かれ、出版界は活気づき、様々な分野での動きが盛んになった。

1946年新年号から『富士』は『キング』と復題して発行されたが、1957年12月号をもって終刊し、かわって『日本』が創刊された。1958年12月に講談社は社名を「株式会社講談社」と改称した。このとき講談社が発行していた雑誌は15誌で、3分の2は第二次世界大戦後に創刊され、さらにそのうち『群像』を除く残りすべては1955年以後の創刊誌であった。翌1959年には一般向け週刊誌『週刊現代』と日本初の少年週刊誌『週刊少年マガジン』を創刊した。高度経済成長の中で生活にゆとりが生まれると、マスメディアも発達し、新聞・雑誌・書籍類の出版数が激増した。特に週刊誌の発行部数が著しく増加し、少年向け漫画週刊誌は成年をもとらえていった。

問7 下線部(ア)に関連して、以下の記述のうち、占領期におこったできごとの説明として誤りを含むものはどれか。

40

- ① 第二次世界大戦後、雑誌『世界』が創刊された。
- ② ヨーロッパと対比して日本における近代化の質を論じる丸山真男らの論考は幅広い影響を与えた。
- ③ 1946年に相沢忠洋が群馬県岩宿の更新世に堆積した関東ローム層の中から石器を発見した。
- ④ 1949年に物理学者の湯川秀樹が日本人ではじめてノーベル賞を受賞した。
- ⑤ 高松塚古墳壁画の焼損をきっかけとして、1950年に文化財保護法が制定された。

問8 以下の記述のうち、下線部(イ)のときの内閣のもとでのできごととしてもっとも適切なものはどれか。

41

- ① 日米相互協力及び安全保障条約に調印した。
- ② 日ソ共同宣言に調印した。
- ③ 日韓基本条約を結んだ。
- ④ 中華人民共和国と準政府間貿易であるLT貿易の取決めを結んだ。
- ⑤ MSA協定を締結した。

問 9 下線部(ウ)に関連して，第二次世界大戦後まもなく登場し，世界にも類例のない本格的なストーリー漫画を創作し，その後の漫画・アニメーション隆盛の基礎をつくった人物はだれか。

42

- ① 大江健三郎
- ② 坂口安吾
- ③ 司馬遼太郎
- ④ 手塚治虫
- ⑤ 松本清張